

岡山済生会総合病院倫理審査委員会 会議の記録の概要（2023 年 12 月分）
（臨床研究関連のみ）

開催日時	2023 年 12 月 14 日（木） 16 時 30 分 ～ 17 時 33 分
開催場所	岡山済生会総合病院 管理棟 4 階 第 3・4 会議室
出席委員名	那須 淳一郎、田中 弘之、桑木 健志、則武 有美、南石 良子、千田 茂樹、鋼 雅美、渡辺 侑里子、 高橋 由紀恵、南本 一志、山田 宗志

1. 臨床研究について

研究課題名	当院責任者	区分	内容及び結果
消化器内視鏡に関連する疾患、治療手技データベース構築 (Japan Endoscopy Database (JED) Project)	内科・医師 那須淳一郎	多施設共同研究 (他院主管)	臨床研究の内容変更に関して迅速審査を行い、承認となったことを報告した 結果一了承
早期腎症を合併した 2 型糖尿病患者に対するカナグリフロジンの腎保護効果の検討・Effect of CANagliflozin in type 2 diabetic Patlents with microalbuminuria in JapaNEse population (CANPIONE study)・	内科・医師 中塔辰明	多施設共同研究 (他院主管)	主要評価項目報告書が承認されたことについて、管理者（院長）へ報告した 結果一了承
救急センターにリリーフとして応じてくれる病棟リリーフ看護師の困難さやとまどい	救急センター 看護師 林恵美	単施設研究	臨床研究の内容変更に関して迅速審査を行い、承認となったことを報告した 結果一了承
大腿骨近位部骨折患者の地域包括ケア病棟退院時における歩行自立可否に影響する要因の検討 -入院時に収集可能な情報を用いた検証-	リハビリテーションセンター 理学療法士 池田尚也	単施設研究	臨床研究の実施について迅速審査を行い、承認となったことを報告した 結果一了承

胃癌および食道癌患者のサルコペニアと予後に関する後ろ向き観察研究	外科・医師 栞田和也	単施設研究	臨床研究の実施について迅速審査を行い、承認となったことを報告した 結果－了承
自動制御型インスリンポンプ ミニメド 780G の有効性および安全性の評価のための 多施設共同前向き観察研究	内科・医師 利根淳仁	多施設共同研究 (他院主管)	臨床研究の実施について審査を行い、承認となった 結果－承認
高度肝門部悪性胆管狭窄に対する金属ステントを用いた両葉 2 領域と 3 領域ドレナージの多施設共同無作為化比較試験	内科・医師 藤井雅邦	多施設共同研究 (他院主管)	不適合のため、特定臨床研究の定期報告書が 2 回提出されたことに関して、管理者（院長）へ報告した 結果－了承
大腿骨近位部骨折患者における自立歩行獲得可否の検討 -入退院時における体組成変化に着目して-	リハビリテーションセンター 理学療法士 池田尚也	単施設研究	臨床研究の実施について迅速審査を行い、承認となったことを報告した 結果－了承
閉鎖孔ヘルニアの病態及び治療法と予後についての全国調査研究	外科・医師 竹原裕子	多施設共同研究 (他院主管)	中央一括審査の臨床研究の内容変更について、管理者（院長）からの許可を得たことを報告した 結果－了承
新たな大腿骨ステムを用いた人工股関節置換術における術後経過観察	整形外科・医師 川上幸雄	多施設共同研究 (他院主管)	臨床研究の内容変更に関して迅速審査を行い、承認となったことを報告した 結果－了承
ルミパルスプレスト IV型コラーゲン・7S と他肝繊維化マーカー M2BPGi の基本的性能比較および血清中IV型コラーゲン・7S の保存安定性に関する研究	中央検査科 臨床検査技師 鋼雅美	単施設研究	臨床研究の終了報告を行った 結果－了承
TMPS 触媒を用いた病室の脱臭に関する研究	内科・医師 犬飼道雄	単施設研究	臨床研究の実施について審査を行い、承認となった 結果－承認

日本における掌蹠膿疱症（PPP）の治療パターン，疾病負担 及び治療アウトカムのレジストリ試験	内科・医師 山村昌弘	多施設共同研究 (他院主管)	臨床研究の内容変更に関して迅速審査を行い、承認となったことを報告し た 結果一了承
高齢者に対する膵頭十二指腸切除術の予後についての検討	外科・医師 佐藤博紀	単施設研究	臨床研究の実施について迅速審査を行い、承認となったことを報告した 結果一了承
内科的因子が歩行予後に及ぼす影響の有無について	リハビリテーシ ョンセンター 理学療法士 茅本洋平	単施設研究	臨床研究の実施について迅速審査を行い、承認となったことを報告した 結果一了承
神経筋変性疾患のゲノム解析研究	内科・医師 那須淳一郎	多施設共同研究 (他院主管)	臨床研究の実施について審査を行なった 結果 選択基準について再検討のち承認とする